

新庁舎建設基本構想（案）に関するパブリックコメント結果

公表した計画	門川町新庁舎建設基本構想（案）
趣旨	新庁舎建設に関して、これまでに町民アンケート調査や町民審議会及び検討委員会による審議・検討を重ね、基本構想（案）として取りまとめました。新庁舎の基本的な方針を定める基本構想の策定にあたり、町民の方から広く意見をお聞きすることが目的です。
意見の内容	以下のとおりです。 （新庁舎建設基本構想に関する内容ではない意見については、掲載を省略させて頂いております。）
意見への回答	この度は、貴重なご意見を頂き誠にありがとうございました。今回頂いたご意見については、取りまとめ整理した上で町民審議会及び検討委員会へ提示し、審議・検討を経て基本構想を策定いたしました。また、基本計画の策定の際にも参考にさせていただきます。

ご意見の要旨（原文）	門川町の考え方
<p>たいへん丁寧に進められているので安心していきます。</p> <p>高台に移転されると災害時に断水等起きやすいとおもわれます。とくにトイレ等の水の確保が大事だと思います。</p> <p>1週間分ぐらいの水をためておくタンクみたいなものが必要でないかとおもいます。</p> <p>駐車場はソーラーの屋根付きにして、災害時に簡易テント、またはイベント時の出店にも利用できるように。</p>	<p>災害時などの水の確保については、大変重要な課題であると認識しております。</p> <p>その確保の方法については、雨水の利用など様々な方法が考えられますので、今後の基本計画や設計段階にて検討していきます。</p> <p>現庁舎の駐車場は、各種会議や検診時など、来庁者が集中する時期や時間帯に駐車スペースが不足しています。そこで、基本計画の策定時に、必要な駐車スペースを算出し、駐車場の形状や設備等についても敷地を有効に活用できるように検討していきます。</p> <p>なお、ソーラー等の設備につきましても基本計画や設計段階において検討し、環境や省エネルギーに配慮した庁舎づくりを目指します。</p>

<p>建物等の計画案はA案B案等だして町民が選択できるような方向で進めてもらいたい。できたら災害時の具体的なアイデアを記入したもの。</p>	<p>庁舎建設の計画で、敷地内での庁舎の位置や庁舎の規模等の具体的な方針は、基本計画で定めることとなりますが、策定過程においても、町民審議会による審議や町広報等による情報の発信及び、パブリックコメントを実施し、町民の方のご意見を求めたいと思います。</p>
<p>移転候補地の上空写真が見たい。 ドローンを利用して写真や動画を掲載したらどうか。アクセス道路や周辺の店等もわかるように。</p> <p>自宅から新庁舎への無料送迎車の用意（高齢者・生保の方で車を持っていない人の為）。</p> <p>新庁舎の前の広場はポールを立てる為の穴をあけておいて、災害時、イベント時にいつでも大型テントが立てられるようにしておく。</p>	<p>基本構想の中身と建設場所については、概要版も作成いたします。その中で地図を使い建設場所の位置関係をお伝えしたいと考えております。</p> <p>新庁舎を高台の町有地である平城近隣公園に建設することとなり、アクセス道路の整備が今後の課題となってきますので、交通の事情を考慮しながら検討していきます。また、交通手段については、公共交通機関のご活用と、今年度中から門川町乗合タクシーの本格運用に向けて現在調整中であります。</p> <p>限られた敷地を有効活用するために、庁舎の位置や駐車場、防災や住民福祉の機能を充実させる為の庁舎内外のスペース及び設備等については、基本計画や設計段階において検討します。</p>

新庁舎建設係並びに門川町役場の職員の皆様には日ごろから町民の豊かで安心できる暮らしを推進するための取り組みに深く感謝し敬意を表します。

この度の新庁舎建設基本構想の中にぜひ取り入れて欲しい懸案がございますので是非、ご検討をお願いいたします。

現在、門川町で発生する緊急を要する傷病者の緊急搬送については日向市消防本部へ業務委託している状況ですが、町内各地区、特に遠隔地域（西門川、松瀬、三ヶ瀬他）においても心肺停止など生命に重大な危険を及ぼす心筋梗塞、脳卒中や様々な人身事故等が頻繁しており発症発生時からの初期対応によっては予後に大きな影響を与えるため一刻も早い搬送、適切な医療機関への収容が切に求められます。

日向市消防本部では現在3台の高規格救急自動車を配備し(1台は予備車)、日向東郷町全域をして門川町全域を受け持っておられ119番などの要請が発生した場合の各地区への到着時間算定もある程度確立されてはいると考えられますが、今後懸念される様々な自然災害など未曾有の状況を考慮した場合、門川町においても全ての町民、約18000人が安全かつ安心して生活する為の社会基盤として、この度の庁舎建設基本構想の中に「役場救急」の導入「救急搬送体制の整備」を検討していただきたくご要望いたします。

判例としまして、ご周知の事だと存じますが日向東臼杵郡内の門川町を省く全ての自治体（椎葉、諸塚、美郷）では救急自動車を配備し救急救命士を活用するなど救急業務実施体制を整え地域住民の生命財産を守る為の積極的な住民サービスを実施しています。

ご検討して頂くに当たり、日向市との委託状況や財政負担、人員配置など様々な課題が考えられますが、門川町の今後の地域医療や予防医学、健康づくりの対する更なる町民の皆様の意識向上に繋がれば幸いだと思いいこの度のご意見、ご要望とさせていただきます。

よろしく御検討いただきます様、重ねてどうぞよろしくお願い申し上げます。

今回建設する新庁舎の基本的な考え方の一つに「町民の安全を守る防災拠点としての庁舎」を掲げています。

実際の災害時に、防災・災害復旧の拠点施設として、まち全体の被災状況の確認や罹災証明書の発行など多種多様な業務がスムーズに行えるように機能し続け、「町民の安全・安心を守る役割を十分に果たせる庁舎」であることを目指し、計画していきます。

頂いたご意見のとおり、本町の救急搬送の体制については、日向市消防署の管轄区域にあり、急病や事故発生時には、日向市消防本部より救急車両が駆け付ける様になっております。

また、救急車両の到着に時間を要する西門川地域については、ドクターヘリの運用を行っております。

なお、大規模災害時などでは、被災後3日間の初動が、その後の復旧・復興に大きく影響すると言われておりますので、本町でも有事の際の初動を含めた各課の業務内容とその計画や関係機関との連携を整備しております。

今後も、門川町の実情や地理的状況、国や県の計画・調整を注視しながら、最適な救急体制の整備に努めてまいりたいと思っております。

<p>ユニバーサルデザインを基本とするのはもつともでしょう。特に階層に関係なくエレベーター設置はありますか。</p> <p>加えて、町民いこいの場として「食堂」、「金融機関」、「郵便局」などの機能もあるとうれしいですね。賃貸(テナント)型でも良いとおもいます。</p> <p>「医療機関」との連携を取れるとよいですね。「保健室」などもご考慮下さい。(ドクター)への発着は無理ですか？</p>	<p>新庁舎の基本的な考え方の一つに、「ユニバーサルデザインに配慮した庁舎」を掲げています。その中では、障がいのある方や高齢者等の区分なしに全ての人にとって利用しやすい施設でなければならないと考えておりますので、エレベーターの設置は必要な設備であるとしています。</p> <p>なお、その他の機能を有する施設の整備については、基本計画の策定過程に協議・検討を重ねたいと思います。</p>
<p>現在地には、敷地としては町有地は充分確保できるのでしょうか。(将来もふくめ)周りの私有地など購入する考えはあるのでしょうか。賃貸などもお考えでしょうか。</p> <p>高台移転したときの現在地(町有地)の活用も同時に検討していくのでしょうか？町活性化のモデル地区にできるとよいですね。交通利便性は最高です。</p>	<p>建設場所については、高台の町有地である平城近隣公園に決定し、敷地有効面積は約9,000㎡を確保できており、現在地より1,000㎡多く、平地のため造成費が抑えられます。</p> <p>跡地利用については今後、検討を行う必要があると考えており、隣接地との連携を考慮する必要があると思われまます。</p>
<p>移転すると、周囲の利用状況・環境の変化・変更が将来的に「容易な場所」、「地区」が望ましいとおもうのですが。</p> <p>現在浸水想定地区にある郵便局、銀行なども高台移転したときの用地確保できやすいと最高ですね。公有地(町有、県有地)が近接していると良いと思います。</p>	<p>庁舎建設は、「町民・議会・行政の関係のあり方」だけではなく、「市街地の形成」にも大きな影響のある事業であります。</p> <p>そのため、建設場所については、現在の中心市街地との連携が図れる場所であることも考慮し、決定しました。</p>
<p>国道10号線と県道226(一部広域農道)の主幹線からの交通アクセス、将来農道の全線開通、門川インターから利用状況なども考えて建設地をしばると良いと思いますが。</p> <p>また、門川高校通線の開通でも町内交通の流れ(利便性)の変化も予想されるのでは。</p>	<p>建設場所については、津波災害時の交通アクセス等に考慮し、決定していますが交通量の調査を行い、道路整備を検討していきます。</p>

<p>(1) 防災拠点施設としての重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス道の設置 『車道・歩道』2方向以上</li> <li>・勾配を極力小さくすべき・・・そのためには、敷地の2m?以上の掘削も必要</li> </ul>	<p>アクセス道路の整備については、既存の道路の活用と併せてアクセス道路の整備を検討します。その際は、道路の場所や勾配、避難用道路としての考え方などを考慮したいと考えております。</p>
<p>(1) ユニバーサルデザインに配慮した庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町民のシンボリックな庁舎とする華美でないものの研究</li> <li>・高台に建設の利点を活かし、町民のふれあい空間(3階に展望所)、出会いと交流の広場的施設の設置・・・有事には避難所として利用可</li> </ul> <p>(2) 行政運営の効率化につながる庁舎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広さにはゆとりある事務室の設置</li> <li>・会議室数を増やす。</li> </ul>	<p>現在想定している庁舎規模には、避難スペースや住民福祉の機能を充実させるスペースを考慮しておりますが、今後策定する基本計画や設計と併せて、オフィス環境整備計画を参考に、より詳細な面積の算出と庁舎の姿形と機能を検討していきます。</p>
<p>現庁舎の利活用時について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内外起業者への解放検討</li> <li>・町民の芸術文化等向上に資するギャラリー設置検討</li> </ul>	<p>現庁舎の跡地利用については、建築年数が約50年経過している事や現庁舎の隣接地との連携も考慮し検討してきたいと思っております。</p>